

理科センターだより

佐渡市立理科教育センター

令和7年2月28日 No.11
〒952-1325 佐渡市窪田60
TEL 0259-51-4649
FAX 0259-51-4650
E-mail sadori@sado.ed.jp

研修会報告

1～2月

ワンポイント研修会 放射線学習 1月23日(木) 15:30～16:45

毎年実施している放射線学習の研修会を今年度も理科センターで行いました。放射線の性質や放射線量の単位、身の回りの放射線、放射線の影響などについて研修しました。「放射線に関する基礎知識」について研修した後、身の回りの物質から出ている放射線量を「簡易放射線測定器 はかるくん」を用いて測定しました。最後は霧箱を使って放射線の観察を行いました。参加された先生からは「放射線副読本の内容が改訂されていることや、霧箱実験について知ることができてよかった。」などの感想をいただきました。



児童生徒・一般対象事業

1～2月

科学体験教室（加茂小学校児童クラブ） 1月22日(水) 14:30～16:30

加茂小学校児童クラブからの依頼を受け、科学体験教室を実施しました。今回は「静電気で遊ぼう」と題して、目に見えない静電気の力や不思議を体験してもらいました。

身近にあるもので静電気を起こす方法や、アルミ箔を使ってその電気をため、ビリッとする体験をみんなで楽しく行いました。加茂小学校は3回目の訪問です。毎回、熱心に体験してくれる子どもたちに感謝です。



科学体験教室（佐渡特別支援学校） 2月4日(火) 15:00～16:30



佐渡特別支援学校からの依頼を受け、科学体験教室を実施しました。空気砲の実演をしたり、プラバンキーホルダーの制作をしたりしました。

昨年度に引き続いての実施で、みんな楽しそうに活動してくれました。佐渡特別支援学校の先生方から活動の補助をしていただきながら、温かい雰囲気の中で活動ができました。

最後に子どもたちからお礼のお手紙をいただき、ありがとうございました。

佐渡市立理科教育センターの「Teams」について

理科センターのTeamsについてお知らせいたします。令和6年度のTeamsは3月末に一旦閉鎖し、4月から新たに「R7理科教育センター」として開設する予定です。つきましては、4月以降は今年度のチームズに入れなくなります。もし、必要なデータがございましたら今年度中にダウンロードしておいてください。（なお、令和6年度のデータは、理科センターに保存してありますので、必要でしたらいつでもお知らせください。）

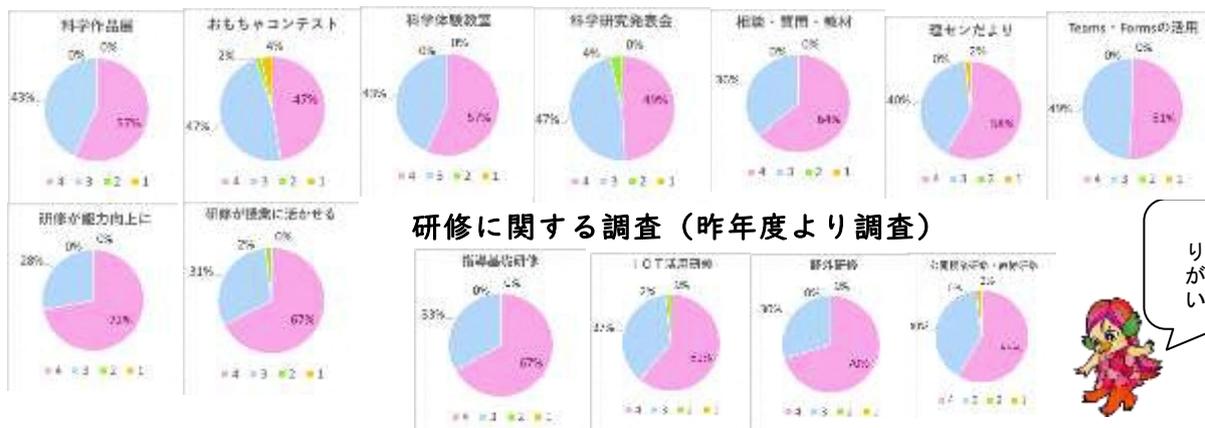
R7のTeamsに入るためのコード、及び活用方法については次号（3月）の「理科センターだより」でお知らせいたします。ご協力よろしく願いいたします。

令和6年度 理科センター事業アンケート結果

ご協力いただきましたアンケート結果について以下のとおりお知らせいたします。（回答者数 61 名）

各質問項目の評価

■ 4 とてもよい ■ 3 だいたいよい ■ 2 あまりよくない ■ 1 要改善



研修に関する調査（昨年度より調査）

ご意見ご要望の概要（抜粋）

アンケートでは、ほぼ高評価をいただきました。ありがとうございました。また、今後の取組の参考となる貴重なご意見もいただきましたので、その一部を紹介いたします。

→ は現段階でお答えできる回答です。質問等がございましたら理科センターまでご連絡ください。

科学作品展（科学祭り）について

- 毎年興味深い研究や作品ばかりで、見ていてとても楽しませてもらっています。
- 児童数・生徒数の減少があるが、作品数がこれだけ出てきているのは、各校での支援と指導が充実しているからだと感じています。
- 模造紙の作品を壁面ボードに展示していただいたので、見やすく展示もきれいでとてもよかったです。

おもちゃコンテスト（科学祭り）について

- 「おもちゃコンテスト」という名前が親しみやすくよい。また、低学年の段階から「プログラミング思考」を育てることに有効だと考える。
 - 児童にとって、工夫や作品へのおもしろさを発表で表現するよい機会になっていると思う。
 - ▲ 地域行事やスポーツの大会と重なり出ることができない子どもがいた。当日行って発表ではなくても参加できる方法があると良いと思った。
 - ▲ できれば中学生や高学年の参加があると良いと思います。
- 事前にできるだけ日程の調整を図ります。中学生の参加については、今後の検討課題にさせていただきます。

科学研究発表会について

- 会場をアミューズメントにしたのは良かった。各会場の広さも十分だった。
 - 質疑に対する受け答えがとてもしっかりしていて感心した。
 - ▲ 可能であれば、広い会場を活用して一人一人の発表を全員で聴けるような発表会ができると、より緊張感と、やりがいもあるのでは？と思いました。
- 各会場で多くの人に聞いてもらえるような工夫・改善を検討します。
- ▲ 児童生徒への個別の指導が必要になること、当日協力する職員が学校を空けて出向かなくてはならないことなど、発表会自体はよいと思うが、少子化・小規模化の学校が多いので、負担ができるだけ少ない方法がよいと思います。
- 科学研究発表会に関わる業務の負担軽減策を検討します。

相談・質問・教材貸出等に対する対応

- 素早く、ていねいに対応していただき、教材研究をスムーズに進めることができた。
 - ▲ 廃液処理の件、市教委主導で予算をとって昨年度から動いていたと認識していましたが、その後どうなっているかご存知でしたら教えてください。
- 廃液処理については各学校で市教委へ申請するかたちになっています。理科センターでの預かりや引き取りはしていませんが、相談はさせていただいております。よろしく願いたします。

理センだよりについて

- イベントや実施した研修のようすがよくわかる。研修の様子が伝わって良いと思います。
 - ▲ 校支援の回覧板に直接、掲載するのが良いと思う。
- 今後は校支援の活用も図ってまいります。

理科センターへのご意見やご要望

- 理科に関して質問したり相談できたりするありがたい存在です。存続していただけるように願います。
 - ▲ プラネタリウム関連の教材・教具が充実しているとありがたい。
- 以前からあるプラネタリウムの機器が古くなり使えませんが、また、今のところ新しく備える予定はございませんのでそれに代わる ICT 教材やビデオ教材の紹介のみとなります。申し訳ございませんがご理解ご協力願いたします。
- ▲ 佐渡金山を科学的に探究する研修（環境学や金絡み）があると良いと思います。よろしく願います。
- 世界遺産に関する佐渡学研修についても可能かどうか検討してまいります。